

日本の公共図書館における ビジネス支援の現状



ビジネス支援図書館推進協議会

会長 竹内利明

fwhv6095@mb.infoweb.ne.jp

電気通信大学 共同研究センター 客員教授



日本経済再生には情報活用と知識化が重要

日本経済再生のためには、知恵を活用した創造力豊かな知価社会を構築する必要がある。

知価社会を実現するには、自ら情報を収集、分析、判断して、新たな情報や知識を生み出す必要がある。しかし、現在の日本では、この認識が十分でなく、今後、啓蒙する必要がある。

公共図書館は、市民が信頼して気軽に利用する公共施設の代表で知の宝庫として情報を蓄積・分類して利用者に提供する機能と利用者の求める情報を調べ提供する司書制度がある。

これまで公共図書館は、教育委員会に属することから、経済部門との連携には比較的消極的であったが、知価社会実現のために市民の情報活用による知識化を支援する地域の情報センターの役割を担うことができる可能性があるので積極的に推進すべきであると考える。

公共図書館におけるビジネス支援サービスの導入

【骨太の方針2003】ビジネス支援図書館



経済財政運営と構造改革に関する基本方針2003

<http://www.keizai-shimon.go.jp/2003/0626/0626item2.pdf>

6月27日(金)政府は経済財政諮問会議が策定した「経済財政運営と構造改革に関する基本方針2003」(骨太の方針2003)を閣議決定しましたが、ここに「ビジネス支援図書館の整備」が載りました。

第1部 日本経済の課題

第2部 構造改革への具体的取組

4. 雇用・人間力の強化

【具体的手段】

(1) 雇用制度の改革

(2) 雇用機会の創造

「起業」による就業機会の拡大を図るため、ベンチャー企業向けの実践型就業実習の実施や創業、技術経営(MOT)の知識習得のための実効的カリキュラム・講座・**ビジネス支援図書館の整備**等により、総合的な事業化・市場化支援を推進する。また、創業塾を充実し若手経営者等による「第二創業」の支援を図る。

ビジネス支援図書館推進協議会



設立の目的

図書館の持つ情報蓄積をベースにWebやデータベース等を装備してIT化を図り、これを運用する司書を養成して図書館に創業とビジネスを支援する機能を付加したビジネス支援図書館が全国に誕生することを支援することを目的に2000年12月に設立。市民の起業とNPOやSOHOを含むマイクロビジネス等の創業を喚起すると共に地域経済の担い手である中小企業、ベンチャーのビジネスを支援して地域における創業の増加と中小企業の活性化を図り地域経済の発展に寄与することを通して日本経済発展に寄与することを目的とする。

設立の経緯

ニューヨーク公共図書館のSIBLのビジネス支援サービスを紹介したジャーナリスト菅谷明子氏(現経済産業研究所研究員・ビジネス支援図書館推進協議会副会長)の報告をきっかけに日本の図書館界で関心が高まり、2000年12月に設立した。

**ビジネス支援図書館推進協議会は現在個人会員が約70名
年会費3000円:入会方法は、ホームページに詳細を掲載しています。**

<http://www.sangyo-npo.jp/library/>

2001年度事業報告



シンポジウム

「ビジネス支援図書館への挑戦」を2箇所で開催

東京(約300名が参加)

秋田(約100名が参加)

モデル事業

浦安市立図書館

- ・セミナー(10回開催:351名参加)
- ・セミナー講師による個別相談(7回:24名参加)
- ・レファレンス(53件:日経テレコン・JOIS導入)
- ・専門家による個別相談会(2回開催:34名参加)

基本文献調査委員会

ビジネス支援司書向けに解題付きの基本文献を調査(13分野)してまとめた。

メーリングリスト(2003年度も継続中)

ビジネス支援の疑問点や問題解決のヒントが得られると評価されています。

2002年度事業報告



シンポジウム

経済産業研究所と共催で9月23日(祝・月)に開催
「動きはじめたビジネス支援図書館」(約350名参加)

モデル事業

浦安市立図書館(市民による支援組織設立・セミナー9回開催)

浦安市立図書館のビジネス支援図書館活動支える組織の参加者が創業

小平市立図書館(セミナー5回開催)

受講者がセミナーを活用してビジネスプランをまとめて東京都学生起業家 選手権の決勝プレゼンテーションで発表(MXテレビが取材して放映)

基本文献調査委員会

前年度作成した13分野の基本文献についてウェブやデータベースを調査、分野の拡大にも取り組む。

啓蒙活動

長崎大学経済学部松永明教授を中心に九州地域におけるモデル事業展開。

研究調査事業(受託シンクタンクに協力)

先進事例調査。中小企業施策との連携。調査等委員会には、文部科学省、内閣府、経済産業省からオブザーバが出席

2003年度事業計画



政策シンポジウム

7月11日(金)「アメリカ公共図書館のビジネス支援」 会場:国連大学

基本文献調査委員会

基本文献とウェブやデータベース調査を継続(協力者募集)する予定。継続のための経費を確保するため、書籍(CD付)を発売する予定。図書館が利用者に公開して利用できるようにすることを目標に企画。(9月目標:予価3万円程度)

全国図書館大会

平成15年度 第89回静岡大会 会場:グランシップ(東静岡駅前)

ビジネス支援分散会 11月28日(金)11時~16時30分

協議会幹事総動員で講演とワークショップを開催。1)ビジネス支援サービスの事例報告、2)ビジネス支援サービス導入の問題を考える、3)ビジネス支援司書の育成、の3つのグループに分かれて講演とワークショップを予定

近畿地区司書研修

04年2月4日(水)ビジネス支援図書館推進協議会が1日担当

ビジネス司書研修

04年2月~3月にビジネス司書育成研修を検討中。募集人員20名、約40時間の講義・演習等。会場は東京を予定。遠方からの参加を考慮して、2泊3日×2回の集中講義で修了予定。参加費5万円程度(交通費・宿泊費等別途)

国内のビジネス支援図書館の動向



神奈川県立川崎図書館

従来から社史、科学技術系の書籍、雑誌を収集。02年度神奈川県自治総合研究センター研究会「時代を創る図書館～ビジネス支援・市民活動支援に向けて」

浦安市立図書館

従来から「大人の図書館」を標榜、01年度全国に先駆けビジネス支援を展開

秋田県立図書館

01年度「地域支援コーナー」開設、地域の実状に合ったビジネス支援を展開

広島県立図書館

01年度「ビジネス支援コーナー」開設。02年9月インターネット・デジタル機器設置。隣接の広島県 中小企業・ベンチャー総合支援センターと連携して支援

岐阜市立図書館

01年度分館に地場産業支援のためのファッションライブラリー設置

02年11月 日本の公共図書館で初めてファッションショーを開催

北広島市立図書館(北海道)

02年度図書館から利用者に情報をプッシュ型で提供するSDIサービス試行

TOKYO SPRing(東京都ビジネス支援ライブラリー)02年度東京都重点施策

02年6月東京商工会議所にオープン。都立中央図書館がレファレンスを支援

小平市立中央図書館

02年度セミナー事業を中心にビジネス支援サービスを開始

国内のビジネス支援図書館の動向



大阪府立中之島図書館

02年度検討会を設置、03年度中にビジネス支援サービス導入を目指して準備中

足立区立竹の塚図書館

02年度特別予算なしで、地域の実状を考えた手づくりのビジネス支援を展開

森ビルアカデミーヒルズ(本日午前中にオプションツアーを開催)

03年4月六本木ヒルズに会員制でビジネス支援サービスも提供する図書館を開設

諫早市立図書館

03年4月ビジネス支援サービス導入のため利用者を交えた検討会を設置

静岡県立図書館

03年7月ビジネス関連コーナー設置と商用オンラインデータベース供用を開始して、仕事の「調べる」を支援

上田市立中央図書館

04年春に上田駅前再開発ビル4階に開館予定の仮称・情報ライブラリーで「暮らしとビジネス支援」を計画

静岡市追手町図書館移転計画

04年9月商業中心地に産学連携施設とビジネス支援図書館オープンの予定

北海道立、台東区立、栗山町立、新宿区立、横須賀市立、長崎県立、福岡県立、愛媛県立、いわき市立等でサービス開始または検討中

浦安市立図書館



セミナー

02年度セミナーを9回開催、各回平均37名が参加して、01年の平均35名を上回った。マーケティングやビジネスプラン作成など実務的なもの、調査に関するものが好評。創業関係のほかに、仕事のスキルアップに役立つセミナーの人气が高かった。

	日時	講師	現職	テーマ（仮題）	参加者数
第1回	2002年8月31日(土) 10時～12時	浦安市立図書館 常世田館長、 根津副館長		浦安市立図書館での調べ方	22
第2回	2002年9月8日(日) 13時～15時	豊田恭子	イメージグッテイ	様々な図書館を使った調べ方	31
第3回	2002年10月19日(土) 13時～15時	稲山由美子	中小企業診断士	マーケティング初級	47
第4回	2002年11月2日(土) 13時～15時	樺木 明	先端科学技術 エンタープライズ株式会社 取締役副社長	大学と起業の連携	17
第5回	2002年11月30日(土) 13時半～15時	長谷川 記一	八起会会員	事業が失敗するとき 何が起こるのか	31
第6回	2002年12月5日(木) 10時～12時	石井 美鈴	NCAコンサルティング 代表取締役	私の起業体験 ～働きたい主婦この指とまれ～	18
第7回	2003年1月18日(土) 13時半～15時	小林 良子	日本能率協会総合研究所 マーケティング・データバンク 産業調査部 勤務	マーケティングリサーチ初級講座 -情報源の有効活用-	70
第8回	2003年2月15日(土) 13時～14時半	時山 正	中小企業診断士、 コンサルタンツ・ノバーレ	ビジネスプランの作成	62
第9回	2003年2月15日(土) 15時～18時	時山正、 稲山由美子	中小企業診断士 中小企業診断士	個別相談会 ビジネスプラン相談会、 マーケティング調査相談会	時山 6名 稲山 5名

浦安市立図書館



ビジネス・コミュニティ浦安

02年4月、前年のビジネス支援セミナー参加者に利用者の視点で図書館のビジネス支援事業を企画・支援するグループへの参加を呼びかけた。その結果「ビジネス・コミュニティ浦安」を結成。セミナーのテーマ検討、講師選定等の企画に取り組み、図書館の機能を知る、図書館を使った調査、マーケティング等の要望を実現。セミナーの受付等支援活動への参加も積極的に行われた。



レファレンス

約40名の専門職司書が担当。

マーケティング基礎資料は、マーケティングを本業とする企業なみに充実。これは、資料費を確保して、専門職司書が選書してきた成果。業種別貸出事典、行政の報告書なども揃っている。朝日新聞DNAや日経テレコン、官報の有料データベース等を導入、利用者に提供している。

広島県立図書館



02年3月ビジネス支援コーナー開設

9月インターネット・デジタル機器設置



広島県情報プラザの1階にあり、併設されている広島県中小企業・ベンチャー総合支援センターも1階に受付窓口があるので、来館した利用者が双方の施設を利用することもできる。両施設ともに相互に補完することができ、相乗効果があることを確認している。

広島県立図書館



レファレンスコーナー



レファレンスコーナーは、ビジネス支援コーナーに隣接。相談内容により広島県中小企業・ベンチャー総合支援センターを紹介するケースが増えている。ビジネス関連のレフェラル・サービス(館外情報源の紹介)に力を入れている。

セミナー案内等掲示板



コーナー横の柱を利用して掲示

岐阜市立図書館



JR岐阜駅隣接ビルに02年1月に分館開館
岐阜市の地場産業であるアパレル・ファッ
ション産業を支援する目的で、ファッショ
ン・ライブラリー開設。
関連書籍、海外、国内雑誌、海外ファッ
ションショーをビデオで紹介。
9時～21時まで開館。



02年11月3日岐阜市立女子短期大学と共催で、日本の公共図書館で、
初めてファッションショーを開催した。

足立区立竹の塚図書館



ビジネス支援掲示板



竹の塚図書館の館長は、ビジネス支援図書館推進協議会設立当初から参加。特別な予算を確保できなくてもできるビジネス支援に取り組もうと考え、02年7月ビジネス支援掲示板を設置。幅80cmの柱に全紙大の掲示板、側面に半分の掲示板、掲示が終わった資料やビジネス情報源のファイルなどを保管展示するプラスチックケースを設置。区や東京都の広報に載せられた求人切り抜き、高齢者就業支援セミナーのチラシ、足立区の創業支援セミナー案内、新着ビジネス関連図書の案内などビジネスに関する物を掲示した。9月からは新聞折込求人広告のファイルも置いた。仕事を探している人が自宅で新聞を購読しているとは限らない。また、ハローワークに比べ図書館は気軽に利用できる。このような地域密着で手づくりのお金をかけないビジネス支援サービスは、心がこもっているだけに利用者から礼状をもらうなど高く評価されている。

上海図書館(中国)



正面玄関



図書館全景(模型)



ビジネス支援図書館というより自らビジネスする図書館と感じた。書店、ギフトショップ直営、シンクタンク併設、翻訳や特別なレファレンスは有料。ホテルとレストランを委託経営。「市場経済化」で売上により担当者のボーナスが上下する。しかし、ビジネス支援サービスとは意識していないようです。

上海図書館(中国)新刊書室



出版社への有料サービス

出版社が新刊を置くと読者が評価を記入、希望があれば図書館員がアンケートを収集、購入希望者には出版社を紹介(教育関係の出版社が多く利用)

1社年間15,000元(約225,000円)、写真の書棚で3社分。他に出版社は、年2回セミナー室やホールでイベントを開催できる

02年11月現在33社が利用していて空きスペースは2ヶ所。職員の提案で実現。年間約750万円の収入。担当者は明るく、「日本の出版社も歓迎しますので是非PRしてください。」とのことでした。

日本では一部で図書館と著者(出版社)とのトラブルが発生していますが、図書館がこのような具体的に見える形で支援することは、よい関係を築く基礎になると思います。



ビジネス支援サービス



- 1) ビジネス支援コーナー
ビジネス支援の参考図書、基本文献閲覧コーナー、地域企業紹介(社史、会社案内、製品展示)インターネットやデータベースを導入して提供する
- 2) レファレンス
ビジネス支援司書育成は、最初は、高いレベルを求めるのではなく、利用者と一緒に考え学びながらレベルアップすることを目指す。そのために、ビジネス支援のレファレンスに積極的に取り組むためカウンターにビジネス支援の案内を設置することやメールサービスも積極的に導入等、レファレンス機会を意図的に増やす
- 3) レフェラルサービス(館外情報源の紹介)
外部組織と連携、各種相談窓口紹介、セミナー案内の掲示等
そのために積極的に外部機関・企業を訪問して人脈構築に取り組む
- 4) シンポジウム、セミナー
創業、ビジネス支援のセミナー主催。産業政策部門、商工会議所等に協力して図書館を会場に提供、参加者募集を手伝うことで低額の予算で共催する。
- 5) ジョブアンドキャリアサービス
新聞折込の求人を掲示。ハローワークと協力して就職情報を提供。職業紹介書籍コーナー設置等。
- 6) 利用者の支援組織
自営業者、ビジネスマン等に参加を呼びかけ、利用者志向のサービス提供を目指して意見交換の場を設ける

創造力豊かな知価社会の構築



新規創業倍増

日本経済再生

地域経済活性化

創業を支援
新産業創出するベンチャー
スピンアウト・大学発ベンチャー
NPO・マイクロビジネス

地域振興・活性化・差別化



中小企業の自立化支援
新商品開発・マーケティング支援情報
提供・経営革新を支援

地域経済政策と連携(創業支援・中小企業支援)

公共図書館におけるビジネス支援サービスの導入

行政情報(国、都道府県、市町村)、創業関連情報、地域性の高い特長ある情報、地域産業の高度化及び専門性を高める情報・企業情報・マーケティング情報・各種規格類、特許情報、商品開発等

セミナー事業

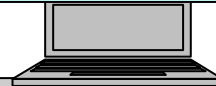
創業セミナー

経営・ビジネスプラン
ビジネス支援セミナー

Webデータベース
の活用法セミナー等

土曜・日曜開館

レファレンス
ビジネス支援司書育成
ビジネス支援教育
Web・DB教育等



情報提供事業

ビジネス支援コーナー開設

Web検索支援・Web情報提供

データベース導入・検索支援専
門家相談コーナー

図書館利用者が創業やビジネスに関心のある人が集まり図書館支援組織結成

ビジネス支援関係者

図書館関係者

ありがとうございました。



参考文献

JBLA (ビジネス支援図書館推進協議会) <http://www.sangyo-npo.jp/library/>

- 1) 『進化するニューヨーク公共図書館』 菅谷明子:「中央公論」99年8月号
- 2) 『アメリカ公共図書館最前線 Vol.1』 菅谷明子:「図書館の学校」00年12月号
- 3) 『ビジネス支援図書館への挑戦』 JBLA編:01年7月シンポジウム資料集
- 4) 『進化する図書館へ』 進化する図書館の会:01年07月:ひつじ書房
- 5) 『創業支援とビジネス支援機能をもつ公共図書館の提案』
竹内利明:科学技術振興事業団「情報管理」02年1月号
- 6) 『動きはじめたビジネス支援図書館』 JBLA編:02年9月シンポジウム資料集
<http://www.rieti.go.jp/e02092301/report/index.html>
- 7) 『税金を使う図書館から税金を作る図書館へ』 松本功:ひつじ書房:02年9月
- 8) 『時代を創る図書館～ビジネス支援・市民活動支援に向けて～』
神奈川県自治総合研究センター 03/2月
<http://www.pref.kanagawa.jp/osirase/11/1119/kenkyu1.htm>
- 9) 『中之島図書館のビジネス支援機能あり方検討調査 報告書』
大阪府政策室:03/2月
- 10) 『都立図書館は進化する有機体である』
ライブラリーマネジメント研究会編:ひつじ書房:03年3月
- 11) 『浦安図書館にできること』 常世田良:勁草書房:03年5月
- 12) The Fashion Renaissance in Gifu 2002研究報告書 岐阜市立女子短期大学